

高安詰所だより

第24号

立教186年

12月23日



おぢばがえり強調日・模擬店に長蛇の列

「大晦日」

「初詣に行く者は多いが、大晦日にお礼に行く者はいない」
年の瀬が近づくと、父は口癖のように言っていました。

歳末はどこも忙しくて、あくせくしている内に除夜の鐘が鳴って正月を迎える。するとそそくさと初詣に出かけ、あれもこれもと願いをかける。そんな具合に、あつという間に一年が過ぎて次の年を迎えると、去年に何を願ったかも忘れて、飽きもせずまたあれこれ願いをかける。これが大体世間一般の年末年始ではないでしょうか。

お道では、お願いよりお礼が大切だと教えられています。つまり元旦の初詣より大晦日のお礼参りの方が、むしろ大事だということになります。一年を無事にお護り頂いたことへのお礼を忘れさえしなければ、無病息災、商売繁盛などをわざわざ願わなくとも、神様に結構に護って頂けるのです。



詰所行事予定（一月）

一日 元旦祭

三日 合同初づとめ

五〜七日 おせち

十四日 おつとめ勉強会

十七日 直轄祭参拝

二十三日 大教会春季大祭参拝

二十六日 本部春季大祭

お知らせ

・餅つき（詰所） 十二月二十八日 午前六時 開始

・元旦祭（本部） 午前五時 開式

（大教会） 午前四時半 開式

・合同初づとめ（大教会） 一月三日 午前十二時 開式

・新年お楽しみ会（少年会） ・高安成人式（学生会）

・おせち（本部） 一月五〜七日 午前十時〜



年 祭 活 動

陽気ぐらしへ

一に、ひながたの道

二に、おたすけの日々

千四百名の初席者、四百名の修養科生のご守護を

教祖百四十年祭 お願いづとめ（本部神殿）

（毎週日曜、祝日 午前十一時半より）

・おとめ後に、西礼拝場にておさづけ取次ぎがあります。

おやさとのきしん



・神苑、境内地 受付（朝づとめまなび後）

・おやさとやかた東棟周辺 受付（八時〜十五時）

・豊田山墓地 受付（九時〜十六時半）

ようぼく講習会（日帰りコース） 次回は一月十四日

・新設（二泊二日コース） 〃 七月六、七日

*詳細、申し込みは天理教ホームページ、若しくは詰所まで



詰所の動き 「育ての会」 (十一月十三日)

婦人会高安支部主催「育ての会」(詰所会場)が開催され、参加の婦人会員は終始熱心に受講されていきました。(参加者十七名・担当者七名 計二十四名)

青年会総会 (十一月二十五日)

「第九十七回青年会総会」が本部中庭にて開催されました。式典では真柱様からの「メッセージ」が大亮様によって代読され、帰り集った会員達は、この年祭の句に「あらしとつりよう」としての自覚と使命を新たにし、国々処々へと勇み心をもって帰っていきました。

おちばがえり強調日 (十一月二十五日)

今年の十一月二十五、六日のおちばがえり強調日に合わせて直轄教会ごとの別席団参が実施されました。大教会では各会と連携して、様々な催しを用意し、お帰りの信者様をお迎えしました。



おちばがえり講話

おちばがえり強調日にお帰り下さった方々に、心理学博士の金山元春天理大学教授が、何気ない人と人との接し方について、楽しく分かり易いお話を聞かせて下さいました。

模擬店

「青年会総会」参加の会員達や「おちばがえり強調日」にお帰りの皆様に喜んでもらいたいと、青年会では模擬店を出店し、詰所前駐車場の一角に軒を連ねました。お汁粉、うどん、焼き鳥と盛りだくさんのメニューと生ビールで、駐車場は大盛況でした。

Eスポーツ

館内に於いても、Eスポーツ(テレレビゲーム大会)の熱戦が展開され、我こそはという腕自慢の強者達が



時の過ぎるのも忘れて競い合っていました。なかでも

「ゲームでヒトシに勝ったらチケット無料」という前代

未聞の人気企画には、エントリーした大人も子供も夢中

になって、息もつかせぬ白熱のバトルを繰り広げていま

した。それにしても「最強ファイターひとし」っていうのは一体誰で

しょう？ マッスル系ではないけれど、ポスターに似た人は大教会

でよく見かけますが・・・

後夜祭

青年会高安分会では、総会の後

夜祭に「串カツ」の模擬店を出

店しました。揚げ立てアツアツ



の「串カツ」はダントツの一番人気で、味もちろん最高でしたが、

売り子の女子青年達が爽やか美人過ぎて、どちらを目当てにかは分か

りませんが、青年会員達が怒濤の如く押し寄せ、あつという間の完売

となりました。



修養科第九八七期生 門出式（十一月二十八日）

様々な出会いと思い出を残し、修養科第九八七期生（男子十名、女子十名）はおちばを後に、それぞれの教会、家庭へと巣立って

いかれました。これからの益々の活躍をお祈りしています。



発行 天理教高安大教会信者詰所

発行者 芦田孝廣

印刷 天理市守目堂町二五五番地一

TEL 0743-63-0421